（別紙様式） ［別紙２］	三　対象役員及び対象職員等の報酬等の体系とリスク管理の整合性並びに対象役員及び対象職員等の報酬等と業績の連動に関する事項 四　対象役員及び対象職員等の報酬等の種類、支払総額及び支払方法に関する事項 五　前各号に掲げるもののほか、報酬等の体系に関し参考となるべき事項 ［別紙様式を加える。］
備考　表中の［　］の記載は注記である。	

［（別紙様式）　別紙２］

（第一面）

（単位：人、百万円）

ＲＥＭ１：当該事業年度に割り当てられた報酬等				
項番			イ	ロ
			対象役員	対象職員等
1	固定報酬	対象役員及び対象職員等の数		
2		固定報酬の総額（３＋５＋７）		
3		うち、現金報酬額		
4		３のうち、繰延額		
5		うち、株式報酬額又は株式連動型報酬額		
6		５のうち、繰延額		
7		うち、その他報酬額		
8		７のうち、繰延額		
9	変動報酬	対象役員及び対象職員等の数		
10		変動報酬の総額（11＋13＋15）		
11		うち、現金報酬額		
12		11のうち、繰延額		
13		うち、株式報酬額又は株式連動型報酬額		
14		13のうち、繰延額		
15		うち、その他報酬額		
16		15のうち、繰延額		
17	退職慰労金	対象役員及び対象職員等の数		
18		退職慰労金の総額		
19		うち、繰延額		
20	その他の報酬	対象役員及び対象職員等の数		
21		その他の報酬の総額		
22		うち、繰延額		
23	報酬等の総額（２＋10＋18＋21）			

（注）

この面において使用する用語は、特段の定めがない限り、信用金庫法施行規則第百三十二条第一項第六号等の規定に基づき、報酬等に関する事項であって、信用金庫等の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるものを定める件（以下「報酬告示」という。）において使用する用語の例によるものとする。

a　項番７「固定報酬の総額　うち、その他報酬額」の項、項番15「変動報酬の総額　うち、その他報酬額」の項及び項番21「その他の報酬の総額」の項については、必要に応じて説明を付すこと。

b　この面に記載する額は、この面で指定された単位で記載し、当該単位未満の端数は切り捨てること。

（第二面）

（単位：人、百万円）

ＲＥＭ２：特別報酬等						
	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
	ボーナス保証		採用時一時金		割増退職金	
	人数	総額	人数	総額	人数	総額
対象役員						
対象職員等						

（注）

この面において使用する用語は、特段の定めがない限り、報酬告示において使用する用語の例によるものとする。

a　イ欄及びロ欄には、当該事業年度にボーナス保証を割り当てられた対象役員及び対象職員等の人数及びその総額を記載すること。

b　ハ欄及びニ欄には、当該事業年度に採用した対象役員及び対象職員等に割り当てられた採用時一時金の対象人数及び総額を記載すること。

c　ホ欄及びヘ欄には、当該事業年度に退職した対象役員及び対象職員等に割り当てられた割増退職金の対象人数及び総額を記載すること。

d　この面に記載する額は、この面で指定された単位で記載し、当該単位未満の端数は切り捨てること。